農業情報（令和８年１１月）

内　　容	写真等	とき・ところ 主体・対象（構成員数）
伝統野菜タマネギ「養父早生」　種取り用ほ場の定植作業 　ＪＡあいち知多玉葱原種保存部会は東海・知多地域で中心に栽培されている極早生タマネギ「養父早生(やぶわせ)」の種取り用ほ場で定植作業を行いました。 　近年、猛暑の影響で種苗会社からの極早生作型に対応できる品種の供給が不足しています。こうした状況の中で在来品種である「養父早生」の重要度が高くなっており、今年も前年作と同様の面積(令和６年作までの倍)で定植を行いました。 　今年は昨年以上に母球を集めて準備した分、選別と定植に時間を要しましたが、良い種を多く得るために部会員は雨の中懸命に作業を行いました。	 種取り用のタマネギ母球を定植する生産者	令和８年11月２日 ＪＡあいち知多 西部総合営農センター (知多市) ＪＡあいち知多 玉葱原種保存部会 (10名)